

「日々の理科」(第2691号) 2021, 11, 25

「月食の写真集(5)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka



これは藤沢市在住の方の作品だ。木々のシルエットに加えて、少し灯火に照らされた樹木も写っていて、住宅地の中で写したことがわかる。月食の月は、見た目よりも明るく赤いが、非常に美しい写真である。



これも卒業生が送ってくれた。埼玉県本庄市の住宅地で撮影したということだ。スマホカメラの性能もすばらしいが、自宅の近くで月食の撮影をして、画像記録に残そうとした気持ちがまた素晴らしい。これも夜空に赤く立体的に見える月がぼっかりと浮かんでいて、本当に美しい写真だ。



これは元同僚の国語の先生が、大阪で撮影した写真。建物や手前のモミジの木の組み合わせが非常に美しい。天体写真の構図にお墓が入るのは珍しく、とてもユニークな構図だ。月食中の月もよく写っている。



最後は奈良の知人が送ってくれた写真だ。最大食から満月に戻ろうとする「地球の影」を実感できるすばらしい写真だった。